

地域包括支援センターを身近なものに

猛暑と豪雨災害など、私たちに何かと厳しい今夏でしたが、皆様お変わりありませんか。豪雨災害等に伴い、不自由な日常を強いられた会員の方々に、まずはお見舞い申し上げます。

さて秋の例会は、私たちの老後の支えのひとつである介護保険サービス利用の窓口ともいえる「地域包括支援センターの役割」について、広島市市政出前講座を利用し、広島市健康福祉局地域包括ケア推進課専門員 松浦 貴子様に講師をお願いいたしました。介護保険サービスをすでに利用しておられる方、また生活上の不自由さの進行などにより、今後、介護保険サービスの利用は出来るのだろうかと思案しておられる方々など少しでも理解を深めていただけたら幸いです。

また、後半部分は、いつものように、相互の近況報告、不安なことや困りごとなどについての意見交換に時間を取り、交流もすすめていきたいと考えています。

お世話になっております広島西医療センター神経内科部長の渡辺千種先生、理学療法士の高橋智晴先生にも、ご都合がつけばご出席をお願いしているところです。ぜひ多数の方々のご参加をお待ちしております。

広島ポリオの会代表/原田 明

○日 時：平成 30 年 11 月 4 日（日）13時30分～16時30分

○場 所：広島市西区地域福祉センター4F ボランティア研修室
 (〒733-8535 広島市西区福島町 2-24-1 TEL082-294-0104)

○参加費：200円（茶菓代とさせていただきます）

○ご出席の方は 10 月 20 日までに下記原田までご連絡ください。

○問い合わせ先：原田 明（アドレス：harada1951@do.enjoy.ne.jp）

(〒733-0812 広島市西区己斐本町二丁目9-15-304 TEL/FAX 082-272-5314)

